

自分の身は自分で守る

1. 不審者対応の避難訓練を実施しました。

1月18日（木）6校時に、避難訓練を実施しました。今回は、「不審者」が校内に侵入したと仮定して実施しました。内容は次の通りです。

- ① 不審者が東昇降口から校内に侵入。
- ② 発見職員が職員室へ報告。



- ③ 緊急放送1「《キーワード》…教室に待機してください。」
※《キーワード》は、侵入者を刺激しないためのものです。
- ③ 複数職員で、「さすまた」を持って現場に向かう。
※緊急時に備えて、さすまたは、常時職員室にあります。
- ④ 現場において、不審者を取り押さえる。
- ⑤ 緊急放送2「《キーワード》…体育館へ移動・集合してください。」
※「お（押さない）、か（駆けない）、し（しゃべらない）、も（戻らない）」の徹底。
- ⑥ 集会（「護身術講習会」）



担当職員の入念なシミュレーションをベースに、各クラス担任からの事前指導があり、本当に良くできました。体育館への移動は、3学年とも「速やかな無言移動」がなされ、各クラス整列・点呼し、全員の無事避難が確認されました。

集会においても、その適度な緊張感は保たれ、整然としている姿には感心しました。

護身術講習会は、警察OB・土浦市生活支援員である（根本さん、大津さん、大芦さん）を招き、実践的な講習が行われました。



『不審者に襲われそうになったとき』…まずは、腕をつかんでくるので、…捕まれた腕を振り払うための術を学びました。

- ①ー1「肘よせ」：片腕を捕まれたら、捕まれた腕の手のひらを下に向けて、その腕の肘を、相手の肘に当てる。
- ①ー2「合掌どり」：片腕を捕まれたら、両手をしっかりと組んで、捕まれた腕の肘を、相手の肘に当てる。
- ③「両手どり」：両腕を捕まれたら、両手をしっかりと組んで、腕を思いっきり上げる。

- ④「合掌どりの応用」：片腕を両手で捕まれ引き込まれそうになったら、両手をしっかりと組んで、捕まれた腕の肘を、相手の肘に当てる。

前述した護身術は、読んでみてもよく分からないと思います。そこで、講習を受けたお子様と共に、ぜひ御家庭において実践・体験してほしいと思います。それを親子がふれあう機会として頂ければ幸いです。

- 教室に戻って、振り返りをする機会をもちました。その中の感想を以下に紹介します。
- 「万が一、不審者に会ってしまったら、今日教えてもらった護身術を精一杯生かして、自分の身は自分で守りたいです。」
 - 「緊急集会は、不審者が学校に来たことだと分かった。」
 - 「静かに体育館に移動、整列ができました。」
 - 「本当に危険なときは、誰も助けてくれないから、『火事だー』って大声を出したいです。」
 - 「お・か・し・もを守り、ペアの人と楽しく護身術を学べました。」
 - 「自分の命は、自分で守ります。」

2. 来月(2月)の予定

日	月	火	水	木	金	土
28	29	30	31	1	2	3
4	5・委員会	6	7	8 ・SC来校日	9	10
11 [祝] 建国記念の日 2月11日	12 振替休日	13 ・交通安全指導	14 [月曜日課] ・学年末授業参観	15 [午前日課] ・教育総会 ↑全職員出張のため	16	17 ・数学技能検定
18 建国記念日	19	20	21	22 ・交通安全指導 ・学年末テスト	23 ・学年末テスト	24
25	26	27	28	1	2	3

3. 本当にあっという間です…。

3年生には、先週末から私立高校の入試に臨んでいます。随時、合否判定があります。それを受けて三者面談において話合いがもたれ、公立高校の受検校決定となります。

1・2年生においても先週金曜日から三者面談が行われています。「1年後」さらには「2年後」のことを御家庭においてよく話をして来校頂けたなら幸いです。路面の凍結が考えられます。安全に留意して御来校してください。

一方で、「3年生を送る会」の実行委員が選出され、早速、活動がスタートします。3年生はもうすぐ卒業となります。良い思い出を残せるよう、全員で会を成功させたいと思います。

